

セッション3 パワーポイントの各スライドのタイトル

発表者 ジョン スペンサー 氏

プレゼンテーションのタイトル

婚姻財産—外国財産についてどのように所在確認をして、分与するのか—オーストラリア法の視点から

各タイトル

- ・ 関係が国際的な境界をますます越えている
- ・ プレゼンテーションの概要
- ・ オーストラリアの制定法の構造
- ・ 裁判前の開示手続きとディスカバリー
- ・ 開示手続き
- ・ 経済的な供述と税金の還付の書類
- ・ 非開示の場合の結論
- ・ 弁護士役割
- ・ 財産の所在確認の代替方法
- ・ 財産の所在確認の代替方法(2)
- ・ 財産の所在を確認するほかの方法
- ・ 財産の所在を確認するほかの方法(2)
- ・ 適切な管轄の選択
- ・ 不適切な法廷地のテスト、法廷地あさり
- ・ レス・ジュディカータの考え方
- ・ 執行
- ・ 特別な財産—老齢退職金についての決定
- ・ 追加の決定
- ・ 概要と最後に
- ・ 質問

発表者 ウィリアム ロングリッグ 氏

プレゼンテーションタイトル

婚姻財産—外国財産についてどのように所在確認をして、分与するのか—主にイギリスの視点から

各タイトル

- ・ 背景
- ・ 背景—続き
- ・ 裁判前開示手続き及びディスカバリー
- ・ 外国財産の所在確認
- ・ 外国財産の所在確認—続き
- ・ 外国財産の所在確認—続き
- ・ 管轄の選択
- ・ 管轄の選択—続き
- ・ 管轄の選択—続き
- ・ 管轄の選択—続き
- ・ 1984年婚姻と家族の手続き法パートⅢ
- ・ 1984年婚姻と家族の手続き法パートⅢ—続き
- ・ 1973年婚姻原因法信託セクション24(1)(c)の多様性
- ・ 凍結決定
- ・ IAFL 家族法シンポジウム 早稲田大学、東京、日本

発表者 シャルロット ブトルール カーデュー 氏

プレゼンテーションのタイトル

婚姻財産—外国財産についてどのように所在確認をして、分与するのか—フランス法の視点から

各タイトル

- ・ 婚姻財産の制度と経済的な補償との違い 離婚する配偶者の経済的な義務
- ・ 補償的な利益—婚姻費用の支払い義務(1) 暫定的な婚姻費用
- ・ 補償的な利益—婚姻費用の支払い義務(2)
- ・ 法の選択—国際的なケース
- ・ 開示：補償的な利益(1)
- ・ 開示：補償的な利益(2)
- ・ 婚姻財産の制度：共同財産の隠匿：開示がない場合の制裁
- ・ 婚姻財産の制度 離婚後の問題—税金の共有—フランス税務当局の支援
- ・ 外国の財産—原則
- ・ 保存／保護措置がないこと
- ・ 婚姻中の家